

第22回 圧送技術研究会			
コンクリート圧送における安全性向上および省力化 — 輸送管の破裂への対策と飛散防止養生材の検討 —			
日 時	2026年2月20日(金) 13:30~17:00		
場 所	大阪工業大学 梅田キャンパス OIT 梅田タワー 常翔ホール (大阪市北区茶屋町1番45号)		
共 催	一般社団法人 日本建築学会近畿支部 材料・施工部会 近畿生コンクリート圧送協同組合		
後 援	公益社団法人 土木学会 公益社団法人 日本コンクリート工学会近畿支部 一般社団法人 大阪建設業協会 全国生コンクリート工業組合連合会近畿地区本部 大阪兵庫生コンクリート工業組合 和歌山県生コンクリート工業組合 コンクリート用化学混和剤協会 一般社団法人 全国コンクリート圧送事業団体連合会 一般社団法人 日本建設機械工業会		
司 会	杉本 勝幸 (株式会社オーテック)		
主催者挨拶	岸 繁樹 (近畿生コンクリート圧送協同組合 理事長)	13:30-13:40	
来賓挨拶	松尾 英樹 (大阪府都市整備部 事業調整室 技術管理課 課長)		
研究報告	報告1 コンクリート圧送における事故例の把握と実態調査 山口 多加人 (近畿生コンクリート圧送協同組合)	13:40-13:55	
	報告2 文献調査 小林 稔 (株式会社竹中工務店)	13:55-14:10	
	報告3 閉塞時の輸送管に作用する管内圧力や応力の検証 木村 芳幹 (株式会社オーテック)	14:10-14:25	
	報告4 輸送管の破裂とその養生方法に関する実験計画 浅田 武彦 (株式会社泉北ニシイ)	14:25-14:40	
	10分休憩		
	報告5 破裂状況および輸送管厚みと管内圧力との関係 山田 藍 (株式会社竹中工務店)	14:50-15:10	
	報告6 各種養生材の輸送管破裂に対する状況 岸岡 智也 (村本建設株式会社) 河野 純子 (近畿生コンクリート圧送協同組合)	15:10-15:30	
	報告7 打込み方法の違いが構造体コンクリートの品質に及ぼす影響 — 2024年度Field実験 1年経過後の模擬構造体調査 — 荒木 朗 (株式会社浅沼組)	15:30-16:00	
	10分休憩		
		パネルディスカッション ポンプ工法WG委員	16:10-16:45
	安全性の向上および省力化に向けて 山崎 順二 (株式会社浅沼組)	16:45-16:55	
総 評	中村 成春 (大阪工業大学)	16:55-17:00	